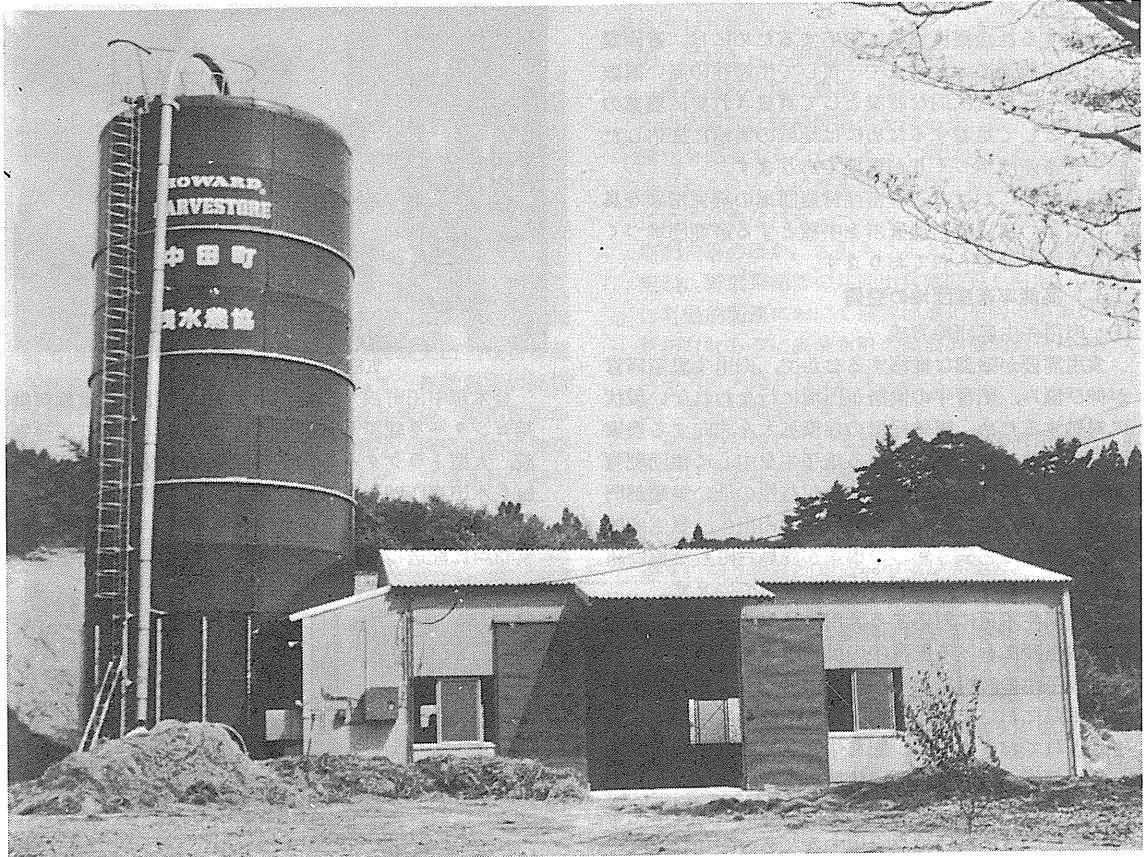


畜産みやぎ

題字
宮城県知事 山本 壯一郎

発行所
仙台市上杉1丁目2番16号
社団法人 宮城県畜産会
電話 (61-2111)
編集発行人 大石 武一
定価 1部20円
印刷所 KK東北プリント



浅水農協気密サイロ

もくじ

- 47年度畜産振興の重点施策順調に進行中…………… 2
 - 飼料の原料情勢について…………… 4
 - 種豚の家畜共済制度について…………… 6
 - 除草剤に関する試験成績…………… 7

47年度畜産振興の 重点施策順調に進行中 —畜産公害対策に配慮—

佐久間健一郎

流動化する社会経済情勢に対応するためには、畜産業も生産から流通にいたるまで一貫して生産性の高い国際競争力をもった近代的な産業として育成され更に農業の基幹部門として定着するためには地域の実情に即応した高能率の畜産団地づくりが緊要であります。

県総合計画における各種畜産営農団地の経営指票を具現するため、自立経営農家群を中核とする畜産団地づくりが重点的に進められております。

〔1〕 高能率畜産団地の整備

(1) 肉用牛生産団地育成

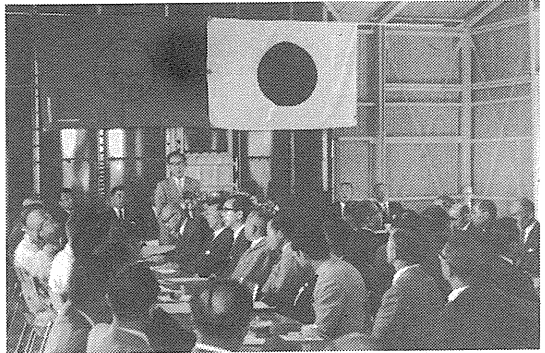
食用需要が堅調な推移するなかで、肉用牛繁殖経営が伸び悩み、肥育牛の供給が円滑に行なわれない現状に対処するため、繁殖経営の規模拡大を志向する農家群を育成助長して生産される雄子牛を中心に集団肥育センターに収容し、肥育収益を収益性の低い繁殖部門に還元することによって、地域内の肉用牛一貫生産体系を確立すると云う新しい事業が鹿島台町農業協同組合のユニークな構想において展開されています。

肥育素牛不足に対応する乳用雄子牛の全面利用……肉用牛生産における肥育牛の供給不足に対応するため乳用雄子牛の肉用資源化が緊要の課題となっております。本県においても年間約1万数千頭の乳用雄子牛が生産されておりますが、肥育牛としての利用率が21% (S45調査)と非常に低い状態にあり、今後の肥育素牛対策として豊富な乳用雄子牛の資源活用化をすすめるための安定的な肥育経営団地を実現するため、昭和47年度において、集団的な哺育施設(古川、登米、河北農協)ならびに肥育施設(栗原肉牛生産組合)が設置されています。

なお、関連事業として「乳用雄肥育素牛の供給およ

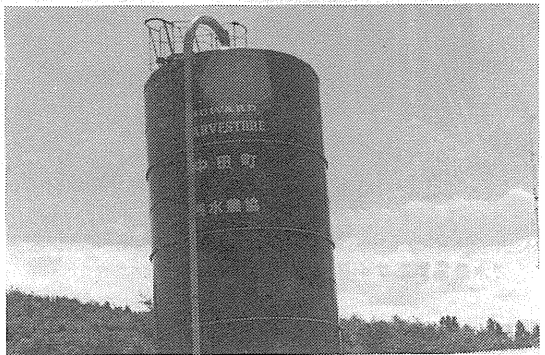
び価格安定事業」も併せて実施し、県肉用牛価格安定基金協会が中心となり、乳用雄肥育素牛の価格保証(基準価格54,284円)と県生乳販売農業協同組合連合会が行なう乳用雄初生牛の系統集荷促進をはかり県内生産の乳用雄子牛の全面利用をはかることにしています。

(2) 粗飼料供給センター(気密サイロ)を中心とする水田酪農団地の育成



気密サイロ設置落成式

登米郡中田町浅水農協が事業主体となり、粗飼料供給センターを建設(気密サイロ200トンおよび関連施設、大型トラクター等の高性能機械)収穫対象面積40ha(水田裏作23ha、草地17ha)から生産される牧草、飼料作物等を「ヘイレージ」として、中田町内の酪農家33戸に配送して裏作利用による水田酪農集団の拡大が進められています。



気密サイロ200トン

酪農経営に画期的な新鋭機登場

ノボノエーサー
稲わら飼料調製機 ◀Aosser▶

株式会社 **五十嵐商会**
仙台市中央三丁目5番14号

総合養豚事業にとりくむ
サイボクグループ

★ (株)サイボク

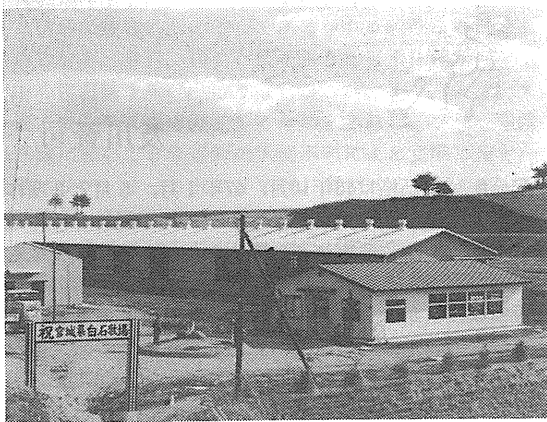
東北牧場

取締役社長 笹崎龍雄
取締役場長 大角宏一

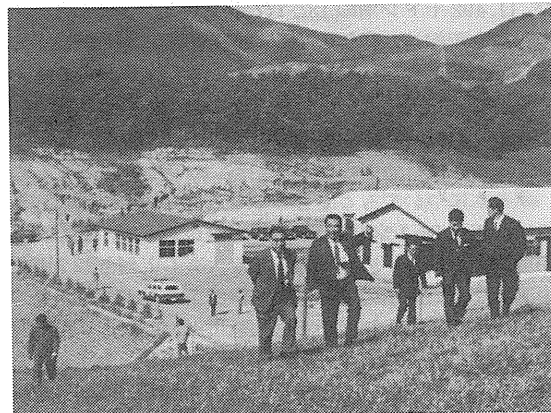
宮城県栗原郡高清水町影の沢 TEL(高清水)172

〔2〕 県営岩出山、白石牧場の開設

酪農近代化計画ならびに肉用牛振興計画の円滑な推進をはかるため、県は昭和46年度岩出山牧場(規模150ヘクタール)の開設に引続き、本年5月から新たに蔵王山麓に白石牧場(規模340ヘクタール)を開設しました。



岩出山牧場にあつては栗駒集約酪農地域又白石牧場は蔵王集約酪農地域の畜産センターとして、畜産農家の経営改善は勿論のこと更に優良牛の買取り育成、配布農家からの育成牛預託等、畜産農家の乳用牛、肉用牛の改良及び省力多頭化にも大きく寄与するものと期待されております。



県営白石牧場開設される

〔3〕 畜産公害対策

最近の急速な都市化の進展、水質汚濁防止法等の規制強化に伴い、家畜ふん尿が環境汚染の発生源となり、畜産振興を阻害している事態に積極的に対処し、住居の密集している地域あるいは公共用水域に散在している畜産農家を農業振興地域に経営移転させるための畜産団地造成事業、あるいは農業団体等を中心とする家畜ふん尿の農地還元にかかる各種事業を促進し、畜産経営と生活環境との調和をはかり健全かつ安定的な畜産経営の実現に努めております。

(1) 広域きゅう肥利用促進事業

畜産農家と畑作農家、特に野菜、果樹、草地組合等との広域的な提携組織化をはかり、家畜ふん尿の農地還元を促進することによって畑地の土地生産力の増強をはかるとともに家畜飼養に伴う環境汚染を防止するために必要なバキュームカー、ダンプカー、尿貯溜槽堆肥舎等のほか、大型トラクター等の高性能農業機械施設、野菜果樹等の共同出荷施設等も整備し、畑作との有機的関連において養豚団地化を図る事業が現在中新田町ならびに高清水町の両農業協同組合において当該事業を実施されています。

(2) 畜産団地造成事業

住居の密集している地域あるいは公共用水域に散在している畜産農家を農業振興地域に経営移転させるため畜産施設用地、草地飼料畑の造成、家畜ふん尿処理施設、飲雑用水施設、道路等の整備ならびに電気導入等を行なう畜産団地造成事業が実施されています。

仙台酪農業協同組合を事業主体として仙台市内の酪農家5戸を川崎町に酪農団地(草地90ヘクタール、175頭飼養)を建設して集団移転するのをはじめ大衡村、白石市、高清水町の各農協が養豚団地造成によって経営規模拡大による省力多頭飼養が着々と進展しております。

(3) 家畜汚水処理施設整備実権事業

家畜ふん尿の農地還元を促進することによって、家畜ふん尿による環境汚染を防止し、地区内の健全かつ安定的な畜産の発展をはかるため、バキュームカー、尿貯溜槽等を中心とした集尿施設のほか、尿ポンプ、トレンチャー、共同堆肥舎等を整備する事業が桃生町



NEP

純生卵

「生産から販売まで」

(株)フラワー食品仙台営業所

TEL(0222)(21)7694

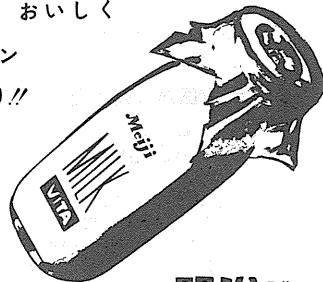
中新田GPセンター

TEL(022296)(3)3714

こくて おいしく

ビタミン

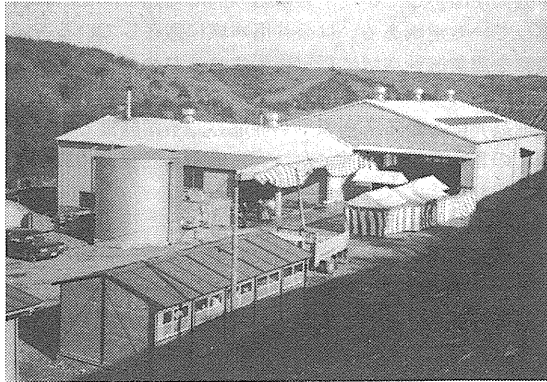
たっぷり!!



明治ビタ牛乳

白石市、角田市の各農協が事業主体となり公害の発生しない畜産経営が推進されています。

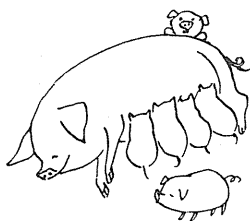
(4) 宮城県家畜体処理加工センターの設置



竣工式を迎えた宮城県家畜体処理加工センター

最近における畜産業の拡大に伴ない家畜伝染病予防の観点からへい獣および家畜の肉、骨、臓器等の適正な処理が畜産経営上必要となっておるので、要処理物を衛生的かつ効率的に集収処理を行ない蛋白資源の再活用により畜産業の健全な発展をはかるため、全国に先がけて米国シカゴから輸入した近代的獣骨等処理加工機械施設が黒川郡大郷町大松沢に完成、去る11月29日大槻副知事をはじめ関係市町村、業界代表の参席のもと竣工式が行なわれ、いよいよ本操業に入り県内各地にあった獣骨化成公害は完全にストップされました。

(宮城県畜産課長)



飼料の原料情勢について



及川賢司

配合飼料の価格は46年10月、47年1月、5月と3度に亘り大巾な値下りを見せ、価格水準は10年間における最安値となり、畜産農家にとって大きなプラスになったものと思われる。その値下げの要因としては、米国の46年産穀物収穫量が大量であり、ことにとうもろこし、マイロが有史以来最高の収穫が記録されたことから、市況は軟化、原料輸入価格が安くなったことと、46年12月円の切上げ実施にともなう為替差益が生じたことにより、配合飼料価格は大巾な値下げが行われた。しかし、その後、夏以降原料情勢にかなりの変化が生じて来ており、緊迫した状態が続いている。

さる11月中旬に、米国農務省が第4回(11月1日現在)米国産農産物収穫予想を発表したが、それによると、とうもろこしは第1回発表(8月1日現在)より生産が伸び、11,492千トン増の137,177千トンとなっており、史上最高を記録した昨年の140,730千トンに対し97.3%に達している。今年は減反政策が行われ、前年比89.3%(57,141エーカー)の作付にもかかわらず、好天続きに反収が0.58トンと大巾に増えたことが2年連続の記録的な大豊作がほぼ確実視されている。

マイロについてもとうもろこしと同様に作付制限が進み、前年比88.1%の作付面積にもかかわらず、夏季天候が順調であったため当初の予測を大きく上廻り22,749千トンとなり、昨年の史上最高記録22,743千トンを更新する大豊作が予想されている。大豆については、作付面積45,846エーカーで前年比108.1%と増反し、生産量も36,755千トンと前年比115%が見込まれているが、収穫期に入り長雨、降雪が続く畑は泥沼化し、収穫用トラク

飼い上手 育て上手は……

みのたに……で



動物薬品・獣医器具総代理店

K. K 美濃谷



- 本 店 山形市蔵王成沢
TEL 山形 (0236) (88) 3121
- 仙台営業所 仙台市山田字羽黒堂 5-216
TEL 仙台 (0222) (45) 4306
- 鶴岡店 鶴岡市本町一丁目 8-3
TEL 鶴岡 (0235) (22) 1428

こくておいしい大型びん……

森永 ハイクラウン牛乳

宮酪乳業株式会社

仙台市一番町4番3号 TEL(代) 23-9101

ターが入れず、収穫期の遅れから生産量の減少、品質低下が心配されているものの、豊作に近い収穫が予想されている。

以上のように、配合飼料の原材料であるとうもろこし、マイロ、大豆の収穫予想は大豊作であり、世界の主原料需給緩和に大きく寄与することが予測されたが、8月頃から世界の穀物取引の中心であるシカゴ穀物市場は波乱含みとなり、9月、10月と月を追う毎に穀物相場は小麦を中心に高騰を続け、とうもろこし、マイロ、大豆、大麦等主要穀類にまで波及してきた。それは、ソ連、東欧圏諸国において2年連続の天候不順による食糧不足と、東南アジア、オーストラリア等、南半球の早ばつによる大減産が、穀物相場の高騰につながっている。

ソ連、東欧圏諸国の天候不順は、冬播穀物が冷害、春播穀物は降雨不足による早ばつで、生産目標の19,000万トンに対し、2,000～3,000万トンの減産と言われ、深刻な食糧不足に見舞われ、ソ連は米ソ首脳会談を契機に大量の穀物を米国から買付けすることになり、その量は2,700万トンに及ぶものと云われている。

南半球のタイは新産地開発による作付面積の増加にもかかわらず、播種期以降の早ばつにより43.6%の大減産となっている。インドも一部早ばつ及び洪水による穀物生産の減産が見られ、東南アジア地域の食糧事情は日毎に悪化を辿り深刻化してきている。オーストラリアも早ばつにより小麦の減産、エン麦の皆無に近い大減産が伝えられている。

このように、米国と豊作を伝えられる南アを除く主要穀物産地は、天候不順に見舞われ食糧不足に追込まれており、穀物輸入国に転じているため、米国の大増産以上の需要増大から世界的な穀物の需給は緊迫してきており、当然穀物市況は高騰せざるを得ない情勢になっている。

配合飼料の蛋白原料である魚粉が、世界最大の魚粉輸出国であるペルーにおいて漁獲量が皆無に近いことから世界的に魚粉が不足をきたし、アメリカはその対策としてミートミールの輸出を制限し、国内蛋白需要にふり向けたため、世界的に動物質蛋白原料は逼迫し、わが国の魚粉は急騰し7月トン当60,000円が、10月には110,000円の大台に乗ったが、その後国内産魚粉がやや好転してしているため、小康をたもっているが、植物粕の需給バ

ランスによっては更に高騰することも考えられる。植物性蛋白原料として大きなウエートを占める大豆粕は製油メーカーが大量の大豆粕の在庫をかかえ、消費の伸び悩みから操業短縮に踏切らざるを得ない状態が続き、したがって大豆粕の発生が減少し、配合、単体用、肥料用の最需要期を控え、極端な玉不足を呈し価格も上昇している。落花生粕もインドが早ばつで大減産が伝えられ、植物粕の不足は深刻となっている。

一方、穀物貿易量の急増に加え、世界的な景気回復気運から貿易量も増加し、船舶需要が活発となり、海上運賃も上昇をはじめ、ガルフ(アメリカ東海岸・原料輸出港)日本間の不定期船運賃は本年初めトン当り4ドル中心であったが、9月には6ドル、10月に入って9～10ドルの高値となりさらに上げ気配にあり、輸入原料価格に大きく反映してきている。

国内においては、余剰米対策とし米の飼料用払下げが行われ、配合飼料価格引下げの一助となってきたが、政府は古米在庫量の計画以上の消化と外貨減少策として、飼料用米穀の売却数量50%削減が48年1月から実施される見通しとなった。そのため飼料用米穀より原料価格の高いとうもろこし、マイロに代替せざるを得ない実状にあり、製品価格へのはね返りが大きい。

このように、内外の情勢の急激な変化にともない、主原料、副原料共に価格が高騰を続けているため、配合飼料価格に大きく反映してきて値上げはさけられない現状にある。飼料業界は日々の原料高に採算悪化が進んでおり、12月上旬には大手メーカーが一斉に大巾値上げ(トン当2,500～4,000円)が発表されている。

系統のくみあい飼料は年内据置きを9月に決定しており、1月以降については目下全農に於いて試算が続けられている段階であり、系統をあげて対策を講じ、値上時期の引きのばしに努めている。

しかしながら、原料の高騰は日に日に記録を更新しており、その動向は予測しがたいものがあり、情勢が急好転する材料も見当らず、今後更に再値上げの気配すら見られる現状にあるので、畜産農家は飼料費高に対応し、一戸の合理化が要求されるし、配合飼料の専属利用登録と配合飼料供給安定基金へ加入し、経営安定のため万全の対策を講ずる必要がある。

牧場用柵には
強くて美しくスマートな

東芝製鋼牧柵を!

製造元 東芝製鋼(株)仙台営業所
仙台市一番町二丁目7-5 TEL027053
販売元 塚本商事機械(株)東北出張所
仙台市大町三丁目165 TEL0214581
代理店 本山振興株式会社
仙台市昭和町6番10号 TEL046221

畜産公害を追放する

家畜糞尿処理工事

さく井工事

ポンプ工事

水処理工事

設計・施工

株式会社 北辰技術

仙台市鉄砲町18番地
電話(0222)(93)2461

47年米園産農産物収獲予想(11月1日現在)

	収 獲 数 量			収 獲 面 積			反 収
	46年実績	47年11月1日現在	前年比	46年実績	47年11月1日現在	前年比	
とうもろこし	140,780	137,177	97.4	63,819	57,141	89.5	0.58
マイロ	22,743	22,749	100	16,601	13,975	84.2	0.39
大豆	31,825	36,755	115	42,409	45,846	108.1	0.19

米園産物の買付見込

	ソ連	中国	東独	インド	カンボジア	メキシコ
小麦	1,855	300	156			
とうもろこし	700			1,000	55	
マイロ						5.5
大豆	100					
大豆粕	25					
その他	20	飼料用穀類 300				
計	2,700	600	156	1,000	55	5.5

(県経済連飼料課)

種豚の家畜共済制度について

宮城県農業共済連

近年、食生活の改善により畜産物の需要は年々増加しており、この需要に応ずるため、本県においても畜産振興諸施策により着々その成果も上り多頭飼育者が増加しております。特に養豚事業の発展は目ざましく、肉豚は約20万頭、また種豚の飼養頭数は3万頭にも達しようとしている現状であります。

反面、家畜の多頭省力化傾向とともに死亡廃用並びに疾病傷害事故も年々多発し、これら家畜の不慮の事故により畜産農家の被むる経済的損失も大きなものがあり、養豚農家もまた例外ではありません。

このたび家畜共済制度の改正により、養豚農家が永い間待ち望んでおりました種豚にも国が掛金の一部を補助することになりましたので、この機会に種豚を「家畜共済」に加入させ、養豚経営の安定を図られるよう関係機関のご指導ご協力をお願いします。

種豚共済制度のあらまは次のとおりです。

1. 加入できる種豚とその仕組

- 1) 生後6ヶ月を経過し、反復継続して繁殖の用に供するもの、または加入した共済責任期間中に繁殖の用に供する種雄豚と、種雌豚が加入できます。
- 2) 加入の仕組は、包括共済の建前からその養豚農家で飼っている種豚は、全頭を一括して加入させることとなります。

2. 契約共済金額

共済金額は事故がおきたとき補償する限度です。高額の契約することにより充分な補償と、手厚い獣医師の診療が受けられることとなります。

この契約共済金額は、その養豚農家で飼っている種豚の合計した評価額の130%から80%までの6段階の範囲内で契約いたします。

3. 共済掛金

種豚については、従来掛金の国庫助成がありませんでしたが、優良品種の増殖、種豚経営の安定に資するため、今年度から1頭3万円の契約金額を限度にしてその掛金の3分の1に相当する掛金を国で負担することになりました。

この掛金率は、農林省で過去の被害事故の状況に応じて決められますが、現在県内一率に15.22%です。

$$\text{契約共済金額} \times 15.22\% - (\text{国庫負担}) = \text{農家負担掛金}$$

4. 事故による支払額

1) 死亡廃用により支払われるのは次のとおり

- 病気やケガ、その他の事故で死亡したとき
- 病気やケガで治る見込みがなく、1~2日で死亡すると診断されたとき
- 骨折で治る見込みのないとき

支払額の計算

$$\text{事故となった肉皮残存物} \times \text{加入時の種豚の評価額} \times \text{契約割合} = \text{支払共済金}$$

2) 病傷事故による支払額

獣医師に診てもらったとき、1頭について2万円を限度に契約共済金額の15%の範囲内(1頭3千円)で治療代が支払われます。

また、獣医師に支払う治療代は当該農業共済組合

畜産施設設計コンサルタント

〔KK〕山本設計事務所

仙台市柏木3丁目2の28
TEL (0222) 33-6028

今日の活力! 明日の健康!

全酪牛乳



全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

との指定獣医師契約により、養豚農家に代って農業共済組合から直接その獣医師に治療代を支払うことができます。

5. 次のような場合には速かに組合に連絡して下さい。

- 1) 種豚が病気やケガで獣医師に診てもらったとき
- 2) 種豚を売却したり、導入したとき
- 3) 種豚が行くえ不明になったとき
- 4) 共進会に出品するとき

除草剤に関する試験成績



エゾノギシギシ繁茂混播牧草地におけるM&B 9057 (アージラン)の散布時期と除草効果に関する試験

目 的

エゾノギシギシが繁茂する草地において、M&B 9057の散布時期とその除草効果について検討する。

試験方法

1. 試験場所と年次 宮城県種畜場内 2年目
2. 試験区の構成

試験区№	処 理	備 考
20	5月19日 100ml 1回散布	除草剤は各区水10ℓ/aにて稀釈噴霧器で全面散布
21	5月19日 50ml "	
22	7月19日 100ml "	
23	9月19日 50ml "	

3. 1区面積および区制 1区25m² 2区制
4. 圃場条件と管理
 - (1) 前年度デントコーン栽培跡地
 - (2) 一般採草利用の草地と同様に刈取りを実施

調査結果

1. 植生調査結果

宮城県立農業試験場畜産部

試験区	植被率	裸 地	ツユクサ	ギシギシ	アカザ	ヒ エ	エノコロ グ サ	メヒバ	シロザ
5月 50ml									
5	100	0	70	30					
6	78	23	60	+	15				
8	100	0	23		3	73			3
9	90	3	43	3	1	43	1		1
10	68	33	38	11	1	8	1		3
5月100ml									
5	70	30	46	24					
6	51	49	38	+	14				
7	60	40			4				
8	96	4	20	0	6	48	1	1	8
9	97	3	56	1		33		1	5
10	55	44	43	4		2	1	2	1
7月100ml									
7	100	0	45	10		45			
8	100	0	18	1		75	2	2	
9	28	72	2	1	2	23		1	
10	45	55	15	5	9	3		8	
9月100ml									
9	93	8	15	30		35	2	9	
10	98	0		33		60	2	2	

前年度同様、エゾノギシギシに対する除草効果がみられた。

除草剤散布後30日にしてエゾノギシギシの被度はいちじるしく減少している。ただし9月散布においては、30

パスター・ポストD型
脱柵の心配のない隔障物

北原電牧(株)代理店

仙台市卸町三丁目1番地21号



吉田産業 仙台支店

TEL (0222) (02) 4131

畜産の薬品・器機

何でも揃ふ専門店

仙台市上杉三丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

TEL (25) 7338

支店 登米郡迫町佐沼下田中

TEL 迫(2)2278

支店 山形市小白川町4丁目

TEL 山形(3)9909

日経過後においても被度は減少しなかったが、葉色は黄化していた。

5月、7月散布区において、9月、10月にエゾノギシギシの被度が、いくらか増加しているが、これは除草剤散布当時、土中に根、あるいは種子が残存していて、其の後に発芽あるいは再生したものが多くに観察された。

除草剤に対する抵抗性の大きい雑草としてアサガオ、ヒエ、などがあげられる。

2. エゾノギシギシの除草剤散布後における調査結果

試験区	調査月日	草丈	全葉数	健全葉	被中葉 (萎葉)	茎数	虫数
5月 50ml区	5月19日	21.9	8.0	4.7	3.4	2.1	9.2
	6	18.6	0.6	0.6		2.1	0.1
	7	0	0				
	8	0	0				
	9	0	0				
10	0	0					
5月 100ml区	5月19日	18.5	7.5	3.3	4.1	1.8	8.4
	6	11.4	0.1	0.1		1.9	0.0
	7	0					
	8	0					
	9	0					
10	0						
7月 100ml区	7月19日	48.7	15.9	15.9		1.5	0.3
	8	38.3	0.2	0.2		2.1	
	9	0					
	10	0					
9月 50ml区	9	29.2	6.2	6.2	0	1.4	0.4
	10	31.0	6.3	2.6	(3.6)	1.3	0.3

各試験区のなかに、エゾノギシギシ10個体ずつ任意に抽出して液剤散布後の状態を観察した。

上記の表にもみられるように5月、50、100 ml区、7月100ml区において、エゾノギシギシに対する除草効果は顕著で、散布後30日にはほとんどの葉が枯褐化して、茎のみが残り、60日経過後には地上部分は消失し、形を残さない状態であった。そして5月、7月の散布市において、現在までの枯死率(地上部に再生の兆候がみられない株の割合)は100%である。

9月散布区における枯死率は現在、結果は得られない。5月にはコガタリハムシ、9月にはシロスジアワヨトウの棲息がみられた。

3. 除草剤散布後におけるエゾノギシギシの生存率調査

昭和46年5月19日に除草剤散布した70 ml/a, 140 ml/a 区のなかにエゾノギシギシ10~20個体を任意に抽出し、生存率を調査した。

グラフにもみられるように、散布した年の秋10月には140 ml/a区は20%まで下降したが、2年目秋の10月には70 ml区とはほぼ同じ11%を示した。70 ml区は140 ml区よりもカーブは急激でないが、2年目秋には140 ml区とはほとんど同じ数値となった。

4. 2年目(昭和47年)に得られた結果の要約

- (1) 前年同様、エゾノギシギシに対する除草効果は明らかであった。
- (2) エゾノギシギシを任意抽出して調査したが、50 ml/aでも除草効果は充分にみられた。
- (3) 5月、7月の1回散布では、圃場からエゾノギシギシを絶滅することは難しい。
- (4) 秋9月における散布の効果は翌春にならないと判断としない。
- (5) エゾノギシギシに対して、5月にはコガタリハムシ、9月にはシロスジアワヨトウの棲息がみられた。

要約

(昭和46~47年)

昭和46~47年の2年間にわたって実施したエゾノギシギシに対するアージラン液剤の除草効果に関する試験の結果は次のとおりである。

1. エゾノギシギシに対するアージラン液剤の除草効果は明白である。
2. 散布時期はエゾノギシギシの抽台、開花、結実前、展葉時期の5月上中旬が適当である。
3. 散布濃度は高いほど除草効果も高くなる傾向にあるが50~70 mlの薬量を基準的に考えればよい。
4. 牧草に対する薬害は、上記薬量であれば、ほとんど被害はない。
5. 5月1回の散布により、エゾノギシギシの絶滅は困難である。

土中に残存の種子の発芽、根の再生がみられるので9月にさらに液剤を散布すると効果は高くなる。

※除草剤使用法

使用時期 5月~9月 展葉時期

(範囲)

10 a使用量 700 ml

使用方法 水100 l/10 aに溶かし、噴霧器で全面散布

備考

1. 対象雑草 キシギシ
(ワラビにも効果あると言われるが本県での試験成績はない。)
2. 降雨前の散布は避ける。
3. 夏期の使用は薬家を出す恐れがある。
4. 使用後3日間は、草地の放牧、採草利用をさける。

